
東方永証録

ちょもより

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方永証録

【Nコード】

N8296Y

【作者名】

ちよもより

【あらすじ】

事故って、幻想入りした高2の落合透弥はとてつもない能力を持っている。

幻想郷の人間・妖・妖精と出会い、様々な事件や事故＋異変！？に干渉することになる。

透弥はどうなるのだろうか？

0章 幻想入り（前書き）

キャラ崩壊・原作と違う・主人公がチート
と、いったものが不快な方は、あまり閲覧をオススメしません

0章 幻想入り

それは、告る 断られる 落ち込む 憂鬱

という、4コンボを叩き込まれた1週間後の事だった。

をまだ引きずった今の俺、落合透弥は高校2年生で特にいいところもなく成績は上の中程度だが、スポーツは下の中といったところ。

後、1つ言うなら動体視力がおかしいこと、おかしいと言っても常人の20倍以上はあるぐらいでそれに体が追いついてこないぐらいの力しかない。

まあ、俺の個人情報なんてどうでもいい。

結論から言おう。

事故りそうwww

と、言っても今その真っ最中で軽く鬱状態の俺は信号無視したからね・・・

右から迫るトラックに気づかず、やっと分かったのは、トラックを俺の距離が3mぐらいになった時。

だが、トラックはスローモーションに見える。けど体もスローモーション。

無我夢中で、手をトラックの方に出した。

それで、止まるはずはない。

分かってはいるが、人間の本能は自分の命を自分の体を犠牲にしようとしている。

ドゴツ、と、いう鈍い音が響く。

後ろへかなり吹き飛ばされた事だけ分かって、そこで世界は暗くなつた。

「……から、頑張つてね?」

誰だ?と、体を起こしてみようとする。

「いっつ!」

体が悲鳴を上げているのが分かる。

しばらくして、ようやく体に自由が戻ってきた。

周りを見渡すと一面の草原だった・・・

「え!?!、ちょ、ここどこ?」

冷静になれ、冷静になれ、と繰り返す。

俺はさつき、事故つて吹き飛ばされて・・・ああ、後ろから誰かの声が聞こえて気づいたらここだったのか・・・

神様あ?え、お、俺、別にこんな事望んでないよー!?!、いや、普通に一般人の生活で良かったんだけど。

嘆いても、仕方がないので、とりあえず周りに何かないか探してみる。

この時、迂闊に動かなきゃ良かったと、後悔した。

0章 幻想入り（後書き）

どうでしょうか？

初投稿です。

初とか気にしなくていいし厳しいのでも構いません。
意見・要望など、どんどん教えてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8296y/>

東方永証録

2011年11月24日19時51分発行